

生活・介護支援サポーター養成講座 概要

中央区では、地域で福祉活動を行う住民を対象に、地域で見守りを行う際に必要な基礎知識の習得を目的とした養成講座を行い、地域の実情に応じた地元住民による高齢者の見守り体制構築の支援を行う。(西区と共同事業)

講座終了後は、研修修了者が所属する自治会、コミ協等地域団体を中心に、地域の実情に応じた見守りの体制を構築する。

区役所と区社協は、サポーターと地域団体とのコーディネートや活動紹介・相談などの対応を行う。

また、サポーターの活動内容や経過・効果を把握し、他自治会へ周知を行い、見守りの必要性についてそれぞれの地域に合った見守り体制の構築を促す。

- 講座日程・開催内容 -

日時・会場	内容
映画「折り梅」の鑑賞 10月17日(土) ~23日(金)	認知症高齢者とその家族をテーマにした映画を鑑賞する。
第1回 10月27日(火)	開講式 講演会「安心して老いるために ~支え合う・助け合う地域づくり~」 講師：樋口恵子さん(東京家政大学名誉教授)
第2回 11月10日(火)	地域福祉について 社協の概要とサービスについて 認知症サポーター養成講座 講師：小林優子さん(新潟県認知症の人と家族の会会員)
第3回 11月24日(火)	コミュニケーションスキル研修 講師：遠藤 道子さん(NPOこころネットワーク)
第4回 12月8日(火)	月潟地域の配食ボランティアについて 講師：南天の会ボランティアの皆さん 三条市南四日町のまちづくりについて 講師：上石 貞夫さん(南四日町1・2丁目熟年いこいの会)
第5回 12月22日(火)	閉講式 講演会「地域における新たな支え合い(仮題)」 講師：丸田秋男さん(新潟医療福祉大学教授)

「生活・介護支援サポーター養成事業」[厚生労働省]

- ・事業費 160万円(うち中央区 80万円)
- ・受講者 153名(うち中央区 67名)